



群一もぶつと「佐久市農業者会」の担子

山に切捨てられる丸太

森林では、木を大きく育て、かつ公益的機能を高めるため、間伐（抜き切り）という作業を積極的にを行っています。その際に間伐された立木（素材丸太）は搬出され、市場などに出荷されていますが、搬出収支が赤字になるような場所では、切捨てられているのが現状です。

支障木の無償配布

一切捨てられている立木を集めて、無償で配布するとしたら、どなたか持ちにきていただけたらいいのでしょうか？」と佐久管内で初めて、佐久市役所農林課の協力のもと、市職員と農業者で、県営林道東山線開設事業に伴う市有林の支障木を人力により運び出しました。

11月20日に佐久市農業者会に合わせ、配布会を実施したところ、24名もの皆様が参加され、たくさんの方木をお配りすることができました。

また開催してほしい

参加された皆様にアンケート調査をしたところ、約90%の方がストープ等の燃料に使用する予定であるとのことでした。

その他には、

- ① 尚様の配布会に参加しますか？ はい95%
- ② 人力による玉切り、搬出作業があってもいいですか？ はい75%
- ③ 1年以上放置された間伐材でもいいですか？ はい100%

とこのことで、予想以上の反響をいただきました。

今後も実施したい

佐久市では、予想以上の反響があったことから第2弾を検討しています。

佐久管内では年間1千お祭りもの切捨て間伐が行なわれているのが現状です。同様な取組みが佐久管内の他市町村でも実施されましたら、皆さんは参加していただければ幸いです。